

第 4 4 1 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成 2 9 年 1 1 月 6 日 (月) 自 1 5 時 4 0 分 至 1 7 時 0 0 分
2. 場 所 学 長 室
3. 出 席 者 中 井 学 長、中 田 理 事・副 学 長、三 浦 理 事・副 学 長、小 沢 理 事・副 学 長、
若 井 理 事・事 務 局 長
【オブザーバー出席】真田副学長、千葉副学長、上井監事、橋本監事
4. 欠 席 者 な し
5. 審 議 事 項
 - (1) 平 成 2 8 年 度 に 係 る 業 務 の 実 績 に 関 す る 評 価 結 果 (原 案) に つ い て 資 料 1
 - (2) 福 島 大 学 に お け る 学 類 配 分 の 教 員 人 件 費 ポ イ ン ト 制 度 の 導 入 に つ い て (案) 資 料 2
 - (3) セ ン ト ト ム ス 大 学 (ア メ リ カ) と の 学 術 交 流 協 定 締 結 に つ い て 資 料 3
6. 報 告 事 項
 - (1) 平 成 2 9 年 度 計 画 中 間 報 告 の 総 括 に つ い て 資 料 4
 - (2) そ の 他

【確認事項】

第 4 4 0 回 役 員 会 議 事 要 録 を 原 案 の と お り 確 認 し た。

【審議事項】

- (1) 平 成 2 8 年 度 に 係 る 業 務 の 実 績 に 関 す る 評 価 結 果 (原 案) に つ い て
中 田 理 事・副 学 長 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、資 料 1 に 基 づ き、全 体 評 価 と し て「法 人 の 基 本 的 な 目 標」に 沿 っ て 計 画 的 に 取 り 組 ん で い る こ と が 認 め ら れ る こ と、項 目 別 評 価 に お け る 評 価 段 階 が 6 段 階 に 変 更 に な っ た こ と、4 項 目 い ず れ も「順 調」と 判 定 さ れ る こ と 等 の 説 明 が あ り、評 価 結 果 原 案 へ の 対 応 と し て 意 見 申 し 立 て を し な い こ と、及 び 字 句 修 正 の 必 要 が な い こ と に つ い て 審 議 願 う と の 発 言 が あ っ た。
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 教 育 研 究 評 議 会 に 報 告 す る こ と が 確 認 さ れ た。
- (2) 福 島 大 学 に お け る 学 類 配 分 の 教 員 人 件 費 ポ イ ン ト 制 度 の 導 入 に つ い て (案)
中 田 理 事・副 学 長 よ り 標 記 に つ い て 提 案 が あ り、資 料 2 に 基 づ き、ポ イ ン ト 制 度 導 入 の 背 景、基 本 方 針、運 用 方 法、職 位 別 ポ イ ン ト 数、学 類 別 教 員・ポ イ ン ト 数、学 類 配 分 ポ イ ン ト (教 員 人 件 費) を 使 用 し た 特 任 教 員 の 給 与 (ポ イ ン ト) の 取 扱 い 等 に つ い て 説 明 が あ っ た。
審 議 の 結 果、原 案 の と お り 承 認 さ れ、今 後 の 手 続 き と し て 教 育 研 究 評 議 会 の 議 を 経 る こ と が 確 認 さ れ た。

(3) セントトーマス大学(アメリカ)との学術交流協定締結について

真田副学長より標記について提案があり、資料3に基づき、セントトーマス大学の概要、協定内容、交流目的、期待される効果、部局大学間協定とする理由等について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして教育研究評議会に報告することが確認された。

【報告事項】

(1) 平成29年度計画 中間報告の総括について

中田理事・副学長より標記について、資料4に基づき、平成29年度「年度計画」全体の中点検状況の概要について報告があり、引き続き各総括責任者からそれぞれ担当の年度計画の進捗状況及び今後の課題等について報告があった。

本議題は、資料を一部修正の上、教育研究評議会に報告することが確認された。

(2) その他

なし。